

JAみえ女性連絡会議との交流会を開催!!

11月25日（水）JAみえ中央会の女性部であるJAみえ女性連絡会議との交流会を開催し、JA 11名、当会から14名が出席しました。

今回の交流会は、本年5月に両中央会の役員が集まり、農・商工の連携を考慮し計画してきたもので、交流会と視察を行いました。

JA側の視察先である「JA松阪ファーマーズマーケット『きつする黒部』」では、事業活動等の説明をJA松阪の鈴木重身事業推進部長から、初代店長であった経験も含めて伺いました。

出品する会員それぞれが売れる商品づくりを考えており、家族の人数を想定して封入量を3種類に分けたモノや、料理方法を添付して珍しいものでもおいしく食べることができるようにするなど工夫している。また、搬入は開店後でもOKで、開店後に搬入された品物の方がよく売れることや、商品は農家からの預かり品であることなどを伺いました。

交流会では、自己紹介や質疑応答で双方の交流を深めました。



その後伊勢へと移動し、当中央会側の視察先である「伊勢春慶デザイン工房」と「伊勢河崎商人館」では、室町期に製作され、江戸時代末頃から名産品として流通していたものの、プラスチック等の普及により衰退していった箱物や膳が、地元の方々によりよみがえり、現在、伊勢春慶の会会長であり当フェイス中央会のメンバーでもある村田典子氏らが春慶の再生を願って活動中であることを伺い、伝統的な町家や蔵のある町並みを楽しみました。



館」では、室町期に製作され、江戸時代末頃から名産品として流通していたものの、プラスチック等の普及により衰退していった箱物や膳が、地元の方々によりよみがえり、現在、伊勢春慶の会会長であり当フェイス中央会のメンバーでもある村田典子氏らが春慶の再生を願って活動中であることを伺い、伝統的な町家や蔵のある町並みを楽しみました。

今後も両中央会の接点を見出し、交流を重ねていきたいと思っています。

